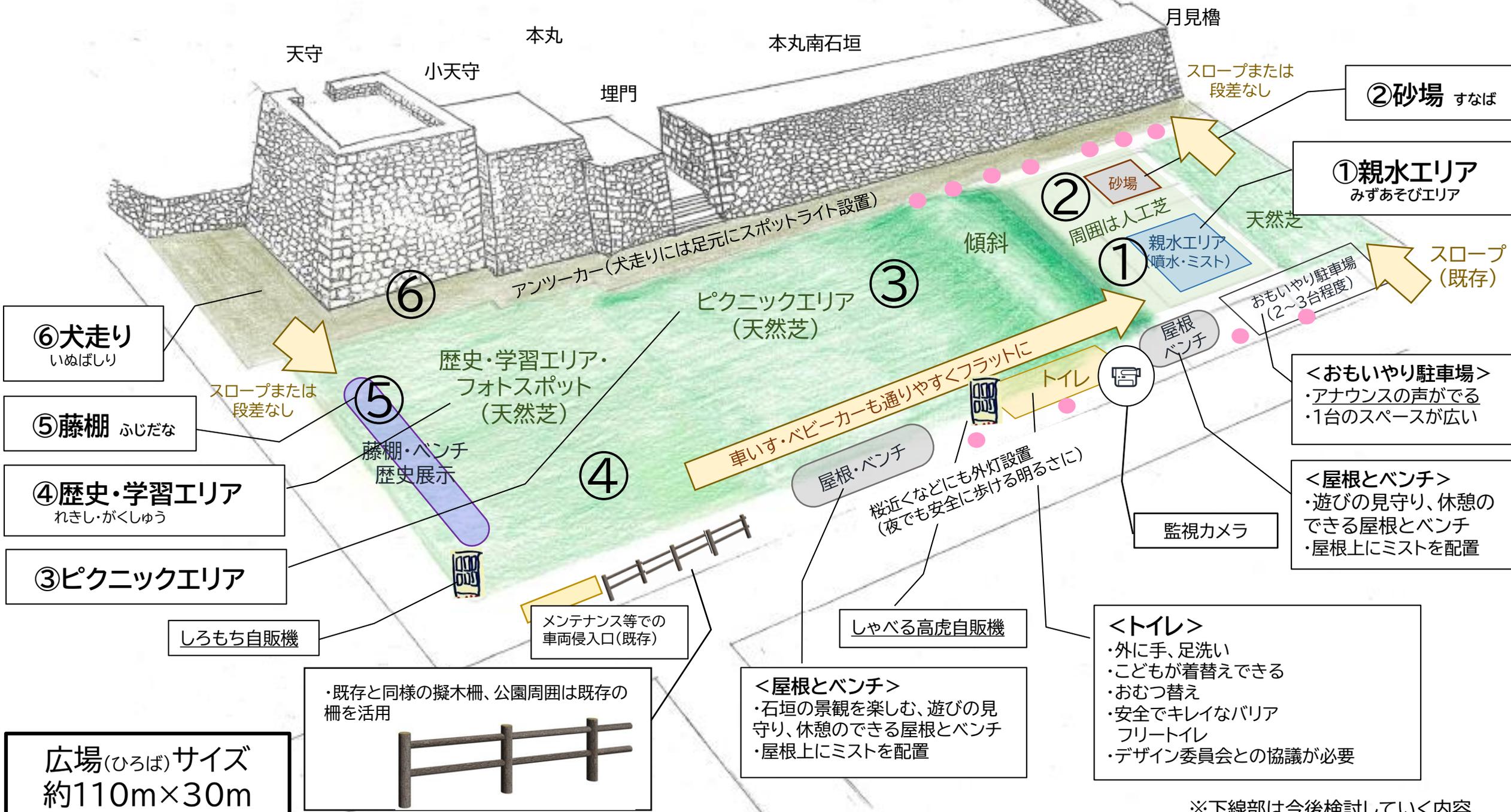


お城(石垣)の景色を活かした遊び場づくり

— こどもも大人も みんなが楽しめる広場へ —



第4回事業推進会議までの意見をと りまとめて作成したイメージ案



◆お城公園こども遊び場事業推進会議からの意見を反映した各エリアのイメージ◆

①親水エリア(周囲は人工芝)

みずあそびエリア (まわりはじんこうのしばふ)

- ・ミスト・噴水は人感センサーまたはボタンでON/OFF
- ・はだしで遊べる



②砂場(周囲は人工芝)

すなば (まわりはじんこうのしばふ)

- ・猫対策のカバー設置
- ・周りが平らでまん中がくぼんだ砂場
- ・親水エリアとの境にベンチ等を設置



③ピクニックエリア(天然芝)

(てんねんのしばふ)

- ・はだしで遊べて走り回れる広い広場
- ・親水エリア側に向かって滑れる、ピクニックエリア側は石垣を眺めながら寝そべられるような傾斜を配置



④歴史・学習エリア(天然芝)

れきし・がくしゅう (てんねんのしばふ)

- ・天守台の景観を楽しめるフотスポット
- ・歴史・学習エリアをお城見学、スタンプラリー等の起点となるように
- ・お城の歴史が分かる、学べるイラスト、マップなどのパネル

⑤藤棚 3基(約25m)

ふじだな

- ・藤堂高虎公の出生地である甲良町には藤堂家ゆかりの藤があることから、藤棚を配置。
- ・夜はライトアップされる藤棚
- ・日当たりのいい歴史・学習エリアに
- ・維持管理が重要
- ・可能な限り大きい藤棚にする
- ・※クラウドファンディングや募金で藤棚の予算を確保

⑥犬走り(アンツーカー舗装)

いぬばしり

- ・犬走りはゾーン分け(色は土色)
- ・犬走と他のエリアに段差ができるようならスロープを配置
- ・犬走へのライト配置(足元のスポットライト)
- ・犬走から歴史・学習エリアへのスロープ
- ・犬走に石垣に関する展示を配置

※R8年度以降に試掘調査を行うため、状況により上記内容には変更の可能性あり

今後、いただいた意見の反映について検討する内容

【VRに反映を検討する意見】

- ・歴史が学べるスタンプラリー
- ・写真フレーム(フォトスポット)
- ・バーチャルで津城がみえる
- ・天守からみえるシロモチか藤堂高虎の絵
- ・歴史人生ゲーム など

⇒文化振興課にて意見反映の検討を行いVRを運用開始予定(R9)

その他の内容

- ・桜については、安全性も含めて樹木医にて診断予定です。(その他の木は撤去する方向で進めています。)
- ・天守台への仮設階段の設置については、公園全体の保存計画の中で検討していきます。(生涯学習課)
- ・キッチンカーはお城前公園を使用することとし、今回整備する遊び場へのキッチンカーの乗り入れはなしとします。
- ・全面禁煙の遊び場として整備します。
- ・現在設置されている防災倉庫については、置き場を確保していきます。
- ・歴史・学習エリアの掲示物については、こどもが楽しく学べる内容となるよう、生涯学習課にて検討していきます。
(事業推進会議からの意見:高虎さんのことが学べる、石垣の仕組みや歴史、津城の歴史がわかる、お堀について、犬走について(地面の中の断面など)、楽しみながら学べるなど)
- ・「藤堂高虎公の出生地である滋賀県甲良町の在土八幡神社にある藤から株を分けてもらう」というアイデアについては、実現可否も含め、今後、確認、検討していきます。

建物・遊具について

- ・建物や遊具についてもたくさんのご意見をいただきましたが、今回の遊び場は史跡の中であり、史実に基づかない建物、遊具等の設置は難しいと判断しました。(トイレ、おもいやり駐車場は便益施設として設置)
- ・石垣には崖条例が適用され、建築物(建物、屋根など)は不可となるエリアが設定されます。(建築物不可となるエリア:石垣の高さ×2、月見櫓側で石垣から約12m、天守側で石垣から約19m)

今までにいただいた、こどもたちや皆さまからの意見を取り入れ、芝生広場や水遊び場、砂場など、こどもがのびのびと遊べ、おとなも楽しめる広場の整備を進めていきます。